

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスはもれ(保育所等訪問支援)		
○保護者評価実施期間	令和8年2月7日		～ 令和8年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和8年2月7日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3人
○訪問先施設評価実施期間	令和8年2月7日		～ 令和8年3月6日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	20件	(回答者数) 9件
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職を配置しており、ニーズに合わせた支援を提供することができている。	具体的な助言や関わり方を示し、お子さんが生活を送る中で過ごしやすい環境を目指し、取り組んでいる。	先方の支援者にわかりやすい説明や、保護者を含め、支援に携わっている人が誰でも実践できる内容を目指す。
2	訪問先に合わせた環境整備を実施している。	座面クッションや筆記具などハード面や、姿勢管理や声の掛け方などソフト面の対応などお子さんに合わせて提供している。	研修会など日々、学ぶ機会を作り、より良い支援を目指す。
3	直接会うことが難しい保護者に対して、電話連絡や紙面のやり取りなどご家庭の状況に合わせて対応している。	アポイントと取るように連絡を取り合い、日程を調整している。リハビリ時間などを利用し、可能な限り直接会う機会を確保している。	ICT機器の利用も検討し、相談の窓口を広げる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子さんの状態や、訪問先の状況に合わせて頻度を検討しているが、十分に支援が行き渡っていないケースがある。	訪問支援員の人数や、技術、知識が不足しているため、実施できる職員が限られている。	事業所内外の研修の参加や、見学、模倣等学ぶ機会を作り、技術の習得を目指す。
2	関係機関との連携が十分に図れていないケースがある。	各機関の時間の調整の難しさもあり、直接会う以外にも電話や、メールなどツールを使用しているが十分ではない。	相談支援員を交えながら、都度担当者会議の開催の調整や、日頃より、連絡を取る意識を高める。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

令和 8年 3 月 16

公表日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(保育所等訪問支援)

利用児童数 20名

回収数 14名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4			10		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	10	1	1	2		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	13	1			されています。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	13	1			されています。	
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	12		1	1	そう思います。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	14				苦手なところに気付けて支援してくれていると思えます。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	13	1			苦手なところに気付けて支援してくれていると思えます。計画は子どもの事を良く理解して作成して頂いています。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	12		1	1	幼稚園の先生の意見も取り入れて頂いています。苦手なところに気付けて支援してくれていると思えます。	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	13			1	されています。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	14				されています。	
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	14				されています。	
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1		1	契約の時に説明がありました。	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	1		1	説明がありました。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	8		3	3	行われています。	
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	14				行われています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2	1		定期的に面談して頂いたり、送迎の時に助言を頂いています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	13	1			いつも温かい言葉を頂きます。	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13			1	出ています。	
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	12	2			連絡帳みたいなものを活用して、様子を教えてくれてもよいかと思う時がある。後で振り返る事もできるので。		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	12				2	担任の先生と情報共有し、対応してくれています。幼稚園とどのようなやり取りを行っているのがわからない。	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	13			1	行われています。 幼稚園とどのようなやり取りを行っているのかわからない。	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	13				訪問を行った後は、書面で説明して頂いています。	
非常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10			4	行われています。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1			行われています。	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	10			4	行われています。	
満 足 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12			2	行われています。	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	13		1		訪問してくれた日は一緒に遊んだことを話してくれます。 幼稚園に先生が行った時、笑顔で迎えてくれていると聞いています。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	13	1			とても満足しています。	

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	令和 8 年 3 月 16 日
児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび	利用児童数	20 名 回収数 9件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	9			子どもの困っているところや成長について共有をできてよかったです。いつも丁寧にアドバイスしてくださり、助かっています。暖かく包容力のある支援だと感じています。具体的でわかりやすく、訪問後から取り入れられる事がほとんどで、すぐに実践している部分が多いです。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	9			教育とは別の視点から専門性の高い助言に助けられています。保護者の思いを伝えてくださり、感謝しています。自分たちだけの視点では気付けない部分もあり、新たな面での気付きもある、利用している子の特徴をよく理解し、的確に支援して頂いています。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	1		こちらの悩みを聞いてくださり、適切な支援内容や方法等について教えて頂いています。細かな部分も丁寧に回答してくれる印象があります。毎回カンファレンスで情報共有の時間を頂けてわかりやすい回答やアドバイスに助かっています。ご本人が知恵を絞ってその場を速くようになり、普段の様子を見ることが出来なかった。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	8	1		かなり解消されました。聞きやすい雰囲気があり、こちらの細かな疑問にも1つずつ丁寧に答えてくださっている印象です。情報を交換し、共有することで対応の仕方に変化を持たせることが出来ました。実際の困ったところを見ることができていません。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	8	1		満足している。今後も連携を願われたらと思っている。療育で何のスキルを高めているのか、どんなことをしているのかもっと知りたかったです。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>定期的な訪問支援に加え、急なこちらからの相談にも時間を作ってくださり、対応して頂いています。訪問支援の際に具体的な説明を頂き、ありがとうございました。</p> <p>心配な部分や困っている事、こんな支援がしたいがどうアプローチしていくべきかが聞きやすく、伝えやすい雰囲気があります。訪問支援後は、渡すのがすっきりする部分も多くあり、感謝の気持ちでいっぱいです。今後もぜひ連携を取り、より良い環境で子ども達への支援を協力していきたいです。</p> <p>訪問支援の際に、本人の察知能力が動き、普段の様子をお見せできないことが一番の悩みでした。</p>					<p>訪問先で実践的に取り組める内容を助言する。効果検証など定期的に聞き取りつつ、ご本人や家族、環境面なども含めた支援を心掛ける。</p>	

	公表	事業所における自己評価結果
--	----	---------------

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび			公表日	2026 年 3 月 16 日	
	No.	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制 整 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		座面クッション、食具、筆記用具を用意しています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		事業所+法人スタッフを配置しています。実施頻度をより充実させるには増員が望ましいと思われます。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		モニタリングを実施しています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		舞等1回アンケートを行い、改善箇所があれば対応しています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		会議の中で伝えあっています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		北海道作業療法士会の研修に参加しています。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		個別放火時間を作り、対応しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		各担当者が実施しています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		訪問先の意向の聞き取りをしています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		回覧し、確認をしています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		発達検査を実施しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		各個人で課題を明確化し、検討しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		担当スタッフが中心となり、相談しながら進めています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		スケジュールや内容を確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		記録の確認、報告をしています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		訪問先のスタイルに合わせて実施しています。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		次回の方針を決めています。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		面談、電話等で相談しています。 直接訪問先の先生方と、対象の子の状況や様子についてお話をお話をさせて頂いていま		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		管理者が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		会議や研修会で顔を合わせています。校内研修に参加するなど、連携を図っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		関係機関で集まり、引継ぎを行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		研修や他機関と相談しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		子ども支援部会に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3		実施前後でお伝えしています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		相談をしたり、情報をお伝えしています。オンラインセミナーを実施しています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		初回時に事業説明を行っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		ニーズを聞き取っています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		面談で同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		電話、面談で対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3		訪問のみの子は実施出来ていないが、通所併用の子には案内をしています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		日程調整をして実施しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3		毎月通信を発行しています。	
訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		同意書の更新をしています。また、ホームページに写真を乗せていません。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		電話や直接相談を行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		時間を作って共有しています。	
訪問先施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		電話や紙面で報告しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			

非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		情報共有アンケートを活用しています。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		マニュアル研修を実施しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		マニュアル研修を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		マニュアル研修を実施しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		マニュアル研修を実施しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		マニュアル研修を実施しています。	